

天吊型除湿機

RFB500F1-T-G1 / G2

天井裏の湿気問題に

ダイレクト除湿

業界 No.1
の除湿量

業界最軽量
で
コンパクト

業界初の機能
ドレン排出
異常警報機能付き



リモコン付で操作が簡単
除湿運転の ON/OFF が
事務所で可能

結露

カビ

異臭

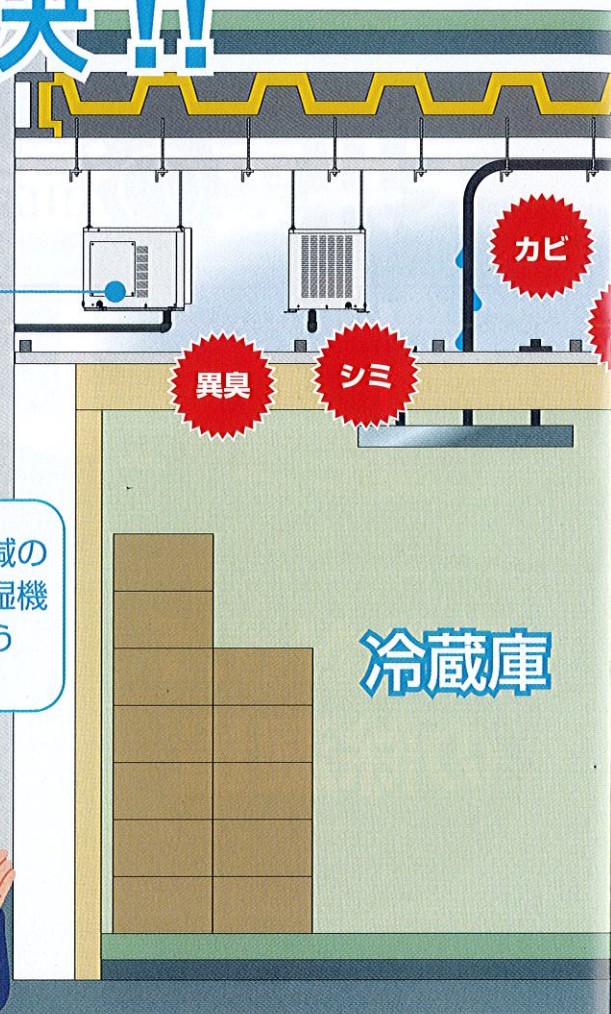
シミ

天井裏の湿気問題に

天井型除湿機で解決!!



結露リスクの低減のために天井型除湿機を設置してみよう



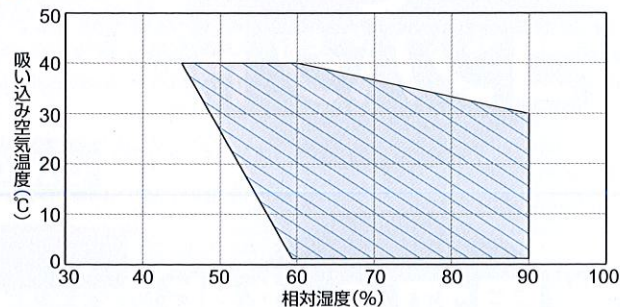
仕様表

項目	型式	RFB500F1-T-G1	RFB500F1-T-G2	
		リモコン付	リモコン無	
除湿能力	※1,2 L/h	1.4 / 1.6		
使用温度範囲	°C	1~40		
外形寸法(高さ×奥行×幅)	mm	426×560×397		
製品質量	kg	34		
電気特性	電源	V・Hz 単相100±10%・50 / 60		
	消費電力	kW 0.62 / 0.73		
	電流	A 6.2 / 7.2		
	電源容量	kVA 1.0		
装置細目	圧縮機	W 500 ロータリー式		
	凝縮器	フィンアンドチューブ型 強制空冷式		
	送風器	W 10		
	風量	m³/min 8 / 9		
	冷媒制御装置	キャピラリチューブ		
	冷媒	R407C		
	冷媒封入量	kg	0.4	
	霜取装置	デフロスターモスタート付		
	温度制御装置	外気温度制御サーモスタート付		
	排水口口径	※3	G1/2	
保護装置	電源コード	機外4m, プラグ付 □2		
	圧縮機	過負荷リレー / 過電流継電器		
	送風機	過電流継電器		
	冷媒回路	高圧圧力スイッチ		
付属品	電気回路	ヒューズ5A		
	除湿回路	ドレン漏水停止スイッチ		
	リモコンボックス	固定金具付	—	
	リモコンコード	VCTF □0.75×10m	—	
	本体固定金具	個数：金具本体4ヶ、固定ねじ4本		

※1 除湿能力は吸込空気温度30℃、相対湿度80%時を定格条件とし表示。 ※2 除湿能力は表示能力の95%以上です。 ※3 排水配管類は客先手配品です。

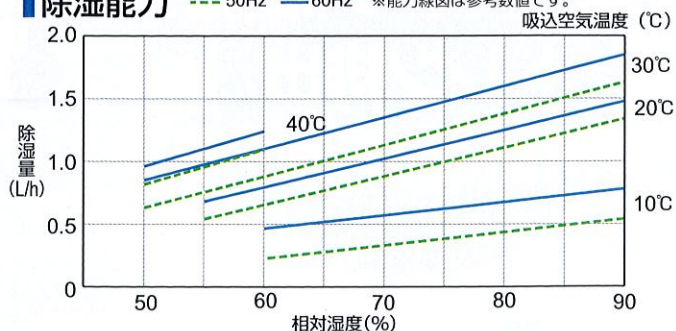
運転範囲

吸込空気温度が40℃以上になると、保護運転(送風運転)に入ります。36℃以下で再び除湿運転を開始します。

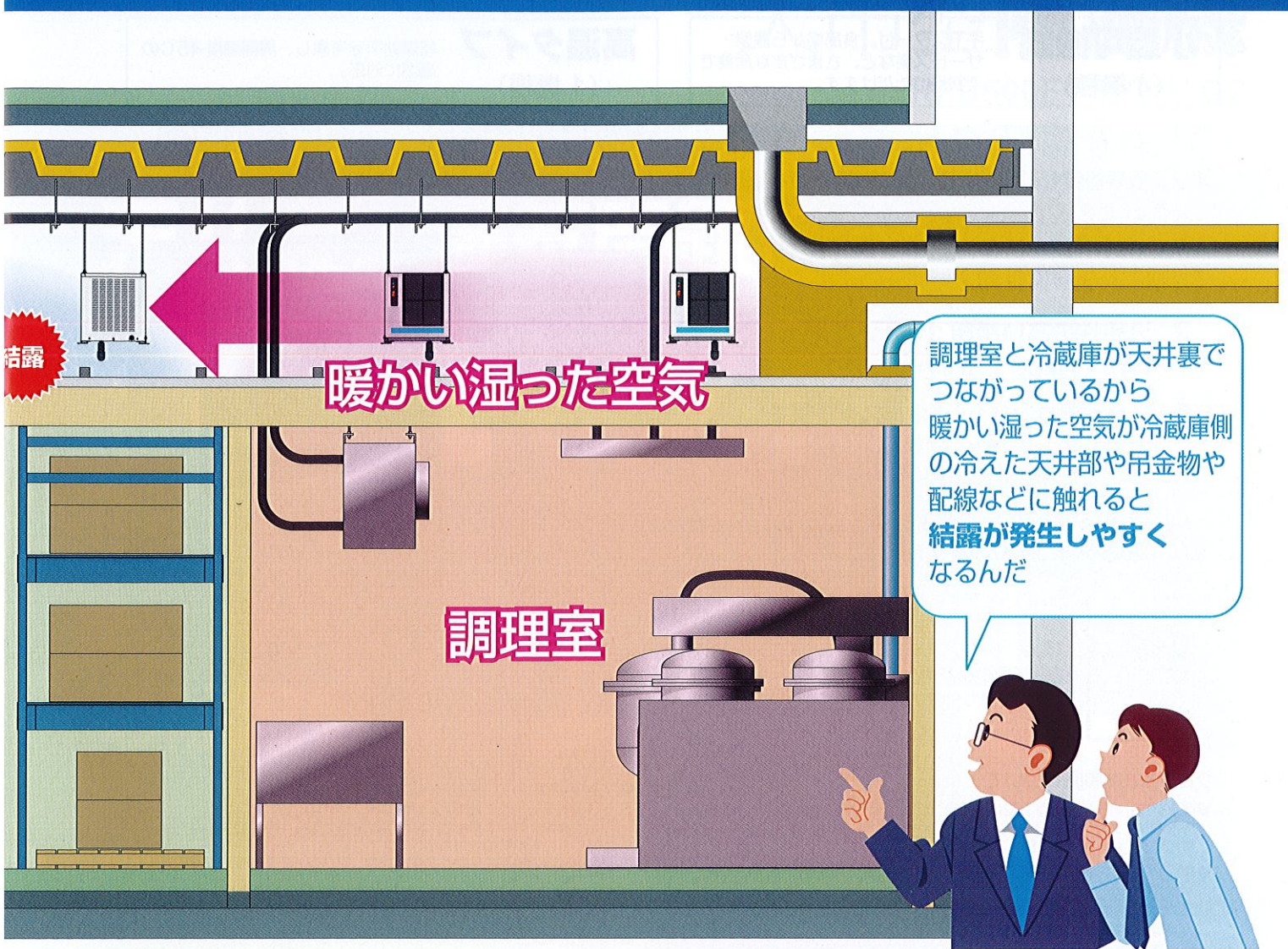


除湿能力

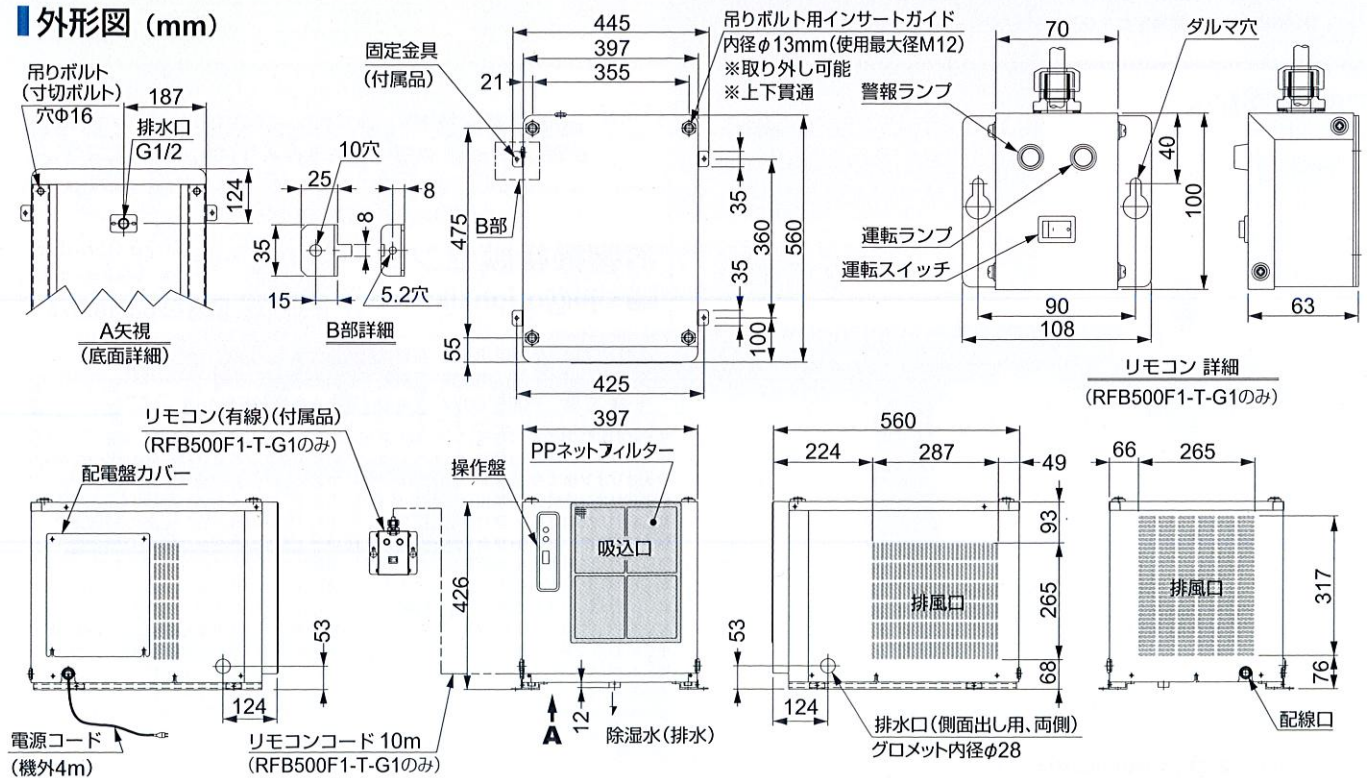
--- 50Hz — 60Hz ※能力線図は参考数値です。



ダイレクト除湿



■外形図 (mm)



可搬式 小型除湿乾燥機

小型可搬式
(4機種)

キャスター付。食品業から農業・サービス業など、さまざまな産業でご利用いただけます。

高温タイプ
(1機種)

乾燥効率を考慮し、周囲温度 45℃の高温に対応。

スリムでコンパクト、キャスタ搭載で除湿したい場所へ簡単に移動可能

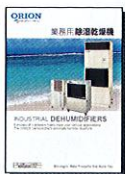
オゾン破壊係数ゼロの HFC 冷媒(R407C)を採用

1. エバポレータのカチオン電着塗装により耐食性向上

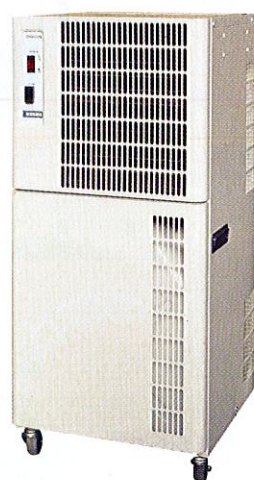
2. 汎用性の高い単相 100V 電源を採用 (RFB500F1, RFB500F1-L)

3. スリムでコンパクト、キャスタ搭載で除湿したい場所へ簡単に移動可能 (RFB500F1は豊富なオプションを用意)

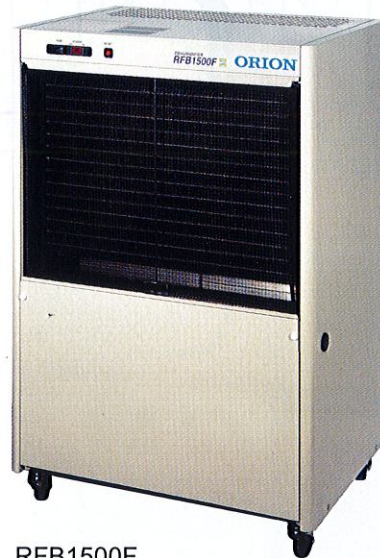
4. 乾燥に適した高温環境 (45℃まで) 対応タイプも準備 (RFH1500F)



詳細は「D-RG06 業務用除湿乾燥機カタログ」を参照ください



RFB500F1



RFB1500F

フロン排出抑制法について

- 改正フロン排出抑制法が 2020 年 4 月 1 日施行されました。冷媒にフロンガスを使用している当社製品は、フロン排出抑制法の「第一種特定製品」に指定されています。
- 管理者(ユーザー様)は製品のご使用時に以下の取り組みが義務付けられています。
 1. **点検**：機器の点検
冷凍用圧縮機出力が 7.5kW 未満は簡易点検が必要、7.5kW 以上は十分な知識を有する者が定期点検を実施
 2. **記録**：点検などの記録を保存
機器点検の記録は、設置時から廃棄後も 3 年間保存
 3. **報告**：フロン類算定と 1,000t-CO₂/年 以上漏えいの場合は 国への報告

- 製品の廃棄時フロン類回収向上のために
 - ・フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
 - ・製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
 - ・冷媒が未回収の機器を引き渡してはいけません。
 - ・機器廃棄時の書類を廃棄後 3 年間保存 (フロン回収依頼書、引取証明書)

- 違反した場合、1 年以下の懲役又は 50 万円以下の罰金に処せられます。ご不明な点は、当社までお問い合わせください。

●製品使用冷媒と GWP 値

冷媒名	地球温暖化係数 (GWP) (100 年値)
R407C	1770

ご用命は下記へ



オリオン機械株式会社

<https://www.orionkikai.co.jp>

当社製品に関するお問合せ・資料請求は

お客様相談センター



0120-958-076

受付時間 平日 9時~17時

✉ sijo@orionkikai.co.jp

FAX 026-246-6753

本社・工場 〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246
 更 埴 工 場 〒387-0007 長野県千曲市大字屋代1291
 千 歳 工 場 〒066-0077 北海道千歳市上長都1051-16

北海道オリオン株式会社(札幌) 011-865-3666 中部オリオン株式会社(各務原) 0587-21-1717
 中央オリオン株式会社(仙台) 022-284-0691 中部オリオン株式会社(三河) 0566-62-4377
 中央オリオン株式会社(盛岡) 019-641-4554 中部オリオン株式会社(三重) 059-367-7324
 中央オリオン株式会社(郡山) 022-284-0691 中部オリオン株式会社(浜松) 053-464-4737
 東日本オリオン株式会社(東京) 03-3523-8881 中部オリオン株式会社(沼津) 055-929-0155
 東日本オリオン株式会社(横浜) 045-934-7011 中部オリオン株式会社(金沢) 076-263-1881
 東日本オリオン株式会社(八王子) 042-631-5561 関西オリオン株式会社(大阪) 06-6305-1414
 東日本オリオン株式会社(千葉) 043-221-7788 関西オリオン株式会社(京都) 075-646-3939
 東日本オリオン株式会社(太田) 0276-46-7678 関西オリオン株式会社(神戸) 078-945-5508
 東日本オリオン株式会社(さいたま) 048-783-3975 関西オリオン株式会社(岡山) 086-246-3501
 東日本オリオン株式会社(宇都宮) 028-688-0020 関西オリオン株式会社(山陰) 0859-30-4103
 東日本オリオン株式会社(茨城) 0299-49-1008 関西オリオン株式会社(広島) 082-264-4535
 東日本オリオン株式会社(新潟) 025-260-8005 関西オリオン株式会社(高松) 087-835-1367
 東日本オリオン株式会社(長野) 026-248-2428 西日本オリオン株式会社(福岡) 092-477-8480
 東日本オリオン株式会社(上田) 0268-22-6780 西日本オリオン株式会社(熊本) 0968-38-7311
 東日本オリオン株式会社(諏訪) 0266-58-7535 西日本オリオン株式会社(鹿児島) 099-263-5275

このカタログ内容は2021年4月現在のものです。

- 製品写真は印刷物ですので、実際の色とは若干異なります。
- このカタログ内容の機構および仕様等は、予告なく変更することがあります。ご了承ください。